

教科名	科目名	単位数	年・組
技術・家庭	(技術分野)	1	2年1組～3組

使用教科書	副教材
東京書籍 新編 新しい技術・家庭	なし

1. 学習の目標

生活を支えるエネルギー変換について知る。
ラジオの製作を通して、仕組みや工具の使い方を学ぶ。
コンピュータをとおしてデジタル表現や情報通信ネットワークについて学ぶ。

2. 評価の観点

1. 関心・意欲・態度	2. 考え方・判断	3. 技能・表現	4. 知識・理解
興味を持って取り組むことができたか。	授業で経験したことが取得できているか。	授業を通して学んだことを思い通りに利用できているか。	社会と技術のつながりを理解できているか。

3. 学習計画および学習内容等

学期	月	単元・学習項目	学習計画および学習内容	評価方法
1	4	ガイダンス	エネルギー変換と利用について考える。	エネルギー変換について関心を示しているか。 エネルギーを安定的に供給するための仕組みを理解しているか。 動きを伝達する仕組みを理解しているか。 機器に使われている部品について理解しているか。 機器の保守点検の重要性を理解しているか。
	5	エネルギー変換・利用と保守点検	エネルギーを安定的に供給するための仕組みを知る。	
	6		電気エネルギーの変換と利用方法を知る。	
	7		動きを伝達する仕組みを知る。 機器に使われている部品を知る。 機器の保守点検の重要性を知る。	
2	9	ラジオの製作 使われている部品の働き。 部品のはんだ付け。	部品の働きを知る。 はんだ付けの仕方を知る。	部品の働きを理解しているか。 正しくはんだ付けができていないか。
	10		はんだ付けを行う。	
	11	組み立て	組み立てを行う。	正しく組み立てられているか。
	12			
3	1	情報 コンピュータと情報ネットワークの活用	コンピュータの仕組みを知る。 デジタル作品を製作する。 プログラムによる計測活用を知る。	コンピュータの仕組みを理解しているか。 デジタル作品を製作できたか。 プログラムによる計測活用を理解できたか。
	2			
	3			

※ 上記の内容は、進度によって変更される場合がある。